ケイ酸塩系無機質水性浸透形コンクリート表面強化材

ホルムアルデヒド放散等級	F ☆☆☆☆
鉛・クロムフリー	

Sunフロア表面強化材

Ｓｕｎフロア 表面強化材 はケイ酸塩を主成分とする無機質の水系材料でコンクリート表面に塗付することにより基材に浸透し、セメント成分と反応してコンクリート表面を強化します。



コンクリート床の発塵・汚れ・劣化を抑制



回転式ホイールトラッキング試験
（タイヤ荷重：70kg　試験時間：15分　回転数：10.5回/分）

▼特長

① 防塵機能
コンクリート表面を強化し、摩耗、劣化による粉塵の発生を抑制します。

② 防汚機能
コンクリート表面を緻密にし、タイヤ痕などの汚れの付着を低減します。

③ 浸透抑制
水や油類の浸透を抑制し、汚れの付着やコンクリートの劣化防止に貢献します。

④ 施工が容易
水系・１液形で、無希釈でそのまま施工でき、臭気が少なく乾燥も早いため、施工が容易でスピーディーにできます。また、鉛・クロムおよび「厚生労働省による室内濃度環境指針13品目」も含有しておりません。

▼用途（一般コンクリート・モルタル床面）

- 工場・倉庫・店舗などの作業場、バックヤード
- 駐車場
- 機械室、電気室
- ＯＡフロアーの二重床下地

▼荷姿

製品名	容　量	色　相	主成分	希釈剤	1缶当たりの標準塗り面積
Ｓｕｎフロア 表面強化材	18kg（石油缶）	淡青色透明	ケイ酸塩	無希釈	90～360㎡

AS PAINT CO.,LTD.

▼性能

試験項目		試験方法	Sunフロア 表面強化材	無処理 モルタル
耐摩耗性	摩耗減厚（㎜）	JIS K 7204 摩耗輪H-22 荷重1kg/1,000回転	0.32	1.11
	摩耗減量（g）		2.15	7.35
引っかき試験	0.5kg加圧（㎜幅）	日本建築仕上げ学会 引っかき試験器	0.1	0.2
	1kg加圧（㎜幅）		0.2	0.3
透水性	（ml）	JIS A 6909 B法 24時間	25.8	50.0



▼標準塗装仕様（新設・改修：一般コンクリート・モルタル床面）

工　程	塗料名	塗り回数	使用量（kg/㎡/回）	施工方法	養生乾燥時間（時間/23℃）
素地調整	・素地の状態は、表面のアルカリ度がpH10以下、表面含水率は5%以下（ケット科学社製Hi500シリーズ：コンクリートレンジで測定した場合）の条件で施工してください。新設コンクリートの養生期間は、夏季3週間以上、冬季4週間以上の養生を目安としてください。 養生時に保湿シートを用いる場合は、塗装の１週間前までには撤去し、素地を十分に乾燥させてください。 ・表面のレイタンスや不純物はポリッシャーなどで完全に取り除き、ごみ、ほこりは掃除機で入念に除去し清浄な面としてください。 ・特に改修時にはレイタンスやエフロ、ぜい弱なコンクリート、旧塗膜、油脂類などをすべて除去し清浄な面としてください。 ・素地の欠損部は、事前にモルタルなどで充填し、平滑にしてください。				
塗　付	Sunフロア 表面強化材	1※1	0.05～0.20	ジョウロ・低圧スプレー モップ・ブラシ	0.5～1.0
仕上げ	・たまりなどがないように均一に塗り広げた後３０分程度放置し、ぬれモップなどで十分に水拭きしてください。			モップ・ブラシ	軽歩行：0.5～1.0 最終養生：24以上

※1：素地の吸い込みがはげしい場合は、増し塗りをしてください。
・上記の各数値は、すべて標準のものです。被塗物の形状、素地の状態、気象条件、施工条件によりそれぞれ多少の幅を生じることがあります。
・カタログに記載されている内容は一般的な環境下での施工を想定しています。特別な環境が想定される施工現場・部位に塗装される場合は、事前に必ず最寄りの営業所にご相談ください。

▼施工上の注意事項

・薬品工場、食品工場、厨房など、強度の耐薬品性や防水性を要求される用途には適用できません。
・素地は一般コンクリート・モルタル床面とし、十分に金ごて抑えがなされており、強度のあるものとしてください。ぜい弱な素地や下地調整材に対しては補強効果が得られません。また、手押え仕上げ素地コンクリートの場合は、むらの多い仕上がりとなる場合があります。
・強化コンクリートなど、緻密で塗料が浸透しないような素地には施工できません。
・素地コンクリートの混練水には、天然温泉や鉱泉近くの井戸水など、硫酸ナトリウムや炭酸ナトリウムなどの塩類を多く含む水を使用しないでください。これらの含有量が多い場合には、Sunフロア表面強化材を塗付後、塩類に起因する反応物がコンクリート表面に析出し、白化、変色、粉化する場合があります。
・「泥質分が多く含まれる骨材」「硫化鉄を含んだ骨材」「砂岩や泥質岩の骨材」を使用したコンクリートの場合、Sunフロア表面強化材を施工することにより、色が浮かび上がり変色のように見える場合があります。
・施工前に素地は十分に乾燥させてください。湿っている状態では成分が浸透しづらくなり効果が期待できません。また、吸い込みむらによる仕上り不良の原因となります。
・素地調整はしっかりと行っていください。吸い込みむらやごみ、ちりによる仕上がり不良の原因となります。
・素地表面の油脂や汚れは溶剤などで十分に除去してください。
・素地コンクリートの色違い、むらなどは、Sunフロア表面強化材を施工しても隠すことはできません。また、表面の汚れは施工することにより目立ちやすくなる場合があります。
・Sunフロア表面強化材の仕上がりは下地コンクリート面の仕上がりに影響されます。クラックや欠損部の補修跡は塗装後にもそのまま残ります。
・Sunフロア表面強化材を施工後は塗料が密着しないことがありますので、塗料は上塗りしないでください。
・塗料は内容物が均一になるようにかくはんしてください。
・使用量は一定にし、均一に塗付してください。吸い込みむらによる仕上がり不良の原因となります。
・素地の状態によって使用量が変わりますので、吸い込みがはげしい場合は増し塗りをしてください。
・高圧噴霧器やスプレーガンによる施工は飛散が多いため避けてください。
・飛散防止のため必ず養生を行ってください。
・余剰材料はぬれモップなどで拭き取ってください。たまりなどがあると白化、ひび割れ、ぬめりなど、仕上がり不良の原因となります。
・最終養生（使用開放）は24時間以上（23℃）としてください。施工後、0.5～1時間程度で軽歩行は可能ですが、水をかけると樹脂が溶出する可能性があります。
・気温30℃以上の場合、コンクリートに浸透する前に反応を起こす場合があります。この場合は塗付後に軽く散水を行ない、浸透を助長させてください。また、養生期間を十分に確保してください。
・養生乾燥中にて水（降雨）、結露など水分の影響を受けると白化することがあります。
・塗装場所の気温が5℃未満、もしくは湿度85%以上である場合、または換気が十分でなく結露が考えられる場合、塗装は避けてください。
・屋外の塗装で降雨、降雪のおそれがある場合、および強風時は塗装を避けてください。
・塗装時および塗装後に密閉しますと乾燥が遅れますので、換気を十分に行ってください。締め切った部屋などでは、送風機などを使用して乾燥を促進させてください。
・開封後は一度に使い切ってください。やむを得ず保管する場合は密栓してから冷暗所で保存し、速やかに使い切ってください。
・塗料漏洩の原因になりますので、保管・運搬時に容器を横倒しにしないでください。
・本製品および余剰排水は強アルカリであるため、取扱いや廃棄には注意してください。施工の際は適切な作業服、保護手袋、保護メガネなどを着用してください。

■製造元・販売元

エーエスペイント株式会社
NIPPON PAINT GROUP

〒470-1141
愛知県豊明市阿野町池下30番地
TEL：0562-92-1260（事業推進本部）
https://www.aspaint.co.jp

※製品の安全に関する詳細な内容については安全データシート（SDS）をご参照ください。
※本製品は日本国内での使用に限定し、輸出される場合は事前に相談ください。
※ご使用の際には必ず各製品使用説明書をご確認ください。
※本カタログの内容については予告なく変更することがありますので、あらかじめご了承ください。
※記載データ、数値等は、信頼に足る内外の技術情報および細心の注意を払って行った試験に基づくものであり、保証値ではありません。従って、実際の使用結果および特許上の権利を保証するものではありません。なお、ご使用に際しましては、事前に十分な検討を実施の上ご利用くださいますようお願いします。また、記載データ、数値等は製品の改良により、予告なしに変更または更新することがあり、これらの変更・更新・改良により生じた如何なる損害に関しても、当社は責任を負わないこととします。
※本カタログ中の製品名・会社名は、エーエスペイント株式会社・その他の会社の、日本およびその他の国の登録商標または商標です。
※ⓒCopyright 2025 AS PAINT Co.,Ltd. All rights reserved.

25.12.01RA